

原子力委員会からのご質問及び回答

平成11年8月27日

核燃料サイクル開発機構

1. 動燃からサイクル機構への変化が予算上どこに現れているのか、サイクル機構の業務の在り方に対する原子力委員会見解がどういう形で概算要求に反映されているのか示してください。

- 1) 原子力委員会決定を踏まえて、サイクル機構は、本年3月末に中長期の展望を見据えた今後5年間の「中長期事業計画」について、国内外の幅広いご意見を参考にして策定しました。この「中長期事業計画」に示した当面の5年間の計画に基づき、平成12年度予算概算要求を行っています。
- 2) また、業務の遂行するにあたっては、「安全確保の徹底」、「情報公開等による業務の透明性」、「適正かつ効率的な業務運営」及び「地域社会・国民並びに国際社会の理解と信頼をえること」が、サイクル機構の業務運営の基本とすることが示されており、そのための予算要求を行っています。特に、安全確保は業務運営の最優先事項とし、安全対策に重点的な要求をしています。
- 3) 重点的に取組むべき業務に係る予算要求は以下のとおり。
 - ①高速増殖炉とこれに関連する核燃料サイクルの技術開発について、
 - ・ FBRサイクル開発戦略調査研究を行うとともに、「もんじゅ」については、安全対策等に必要な予算を要求しています。
 - ②高レベル廃棄物処分技術開発については、
 - ・ 第2次取りまとめ後のフォローアップのための研究を行うとともに、深地層に係る研究施設計画等に必要な予算を要求しています。
- 4) 軽水炉再処理技術については、
 - ・ 軽水炉使用済燃料等の役務処理を行い、高燃焼度燃料を用いた再処理試験等を行うための予算を要求しています。また、民間への技術移転を目指し、民間事業者を支援し、協力をしてまいります。

5) 整理縮小事業

- ・「ふげん」については、運転を継続するとともに、廃止措置技術の研究開発に係る予算を要求しています。
- ・ウラン濃縮原型プラントは、平成12年度まで運転を継続するのに必要な予算を要求いたします。
- ・海外ウラン調査探鉱は、必要な海外法人の運営管理を行うとともに、平成12年度末までに現地事務所の整理を行うために必要な予算を要求いたします。

2. 「常陽」は実績を上げてきた炉であるが、それがために聖域化されていないか、「常陽」の役割や機能を見直す必要はないのか。東海事業所、「もんじゅ」との相互関連を明確にしてください。

- 1) 「常陽」では、FBR技術体系の確立に必要な炉心を中心として基盤となる研究開発を行っていきます。例えば、高燃焼度燃料材料の開発や環境負荷低減におけるTRU燃焼の燃料特性評価とともに、過渡照射や安全性研究に供します。また、照射性能の向上を期に大学等研究機関に対する研究の場として提供していきます。
- 2) 東海事業所は、燃料サイクルの技術開発拠点として、FBR燃料製造、再処理に係るプロセス技術の開発を行い、「もんじゅ」の炉心を使用することによりこれらの技術を確立していくことになります。

3. リサイクル機器試験施設(RETf)の今後の展開については、FBRサイクル開発戦略調査研究との関連で検討されていると思うが、具体的に示してください。

- 1) 「もんじゅ」及び「常陽」の使用済燃料を用いて、高速炉再処理技術の新型機器やプロセスの工学規模での試験を行なうことを目的に、RETfを建設中で、平成12年度に第1期工事を完了させることとしております。

- 2) 一方、FBRサイクル開発戦略調査研究では、幅広い技術選択肢の評価を行ない、軽水炉と比肩する実用化候補概念(複数)の抽出を行なうと共に、実用化に向けた開発計画を策定することとしています。

従って、上記調査研究の検討状況を踏まえつつ検討を行ない、実用化に向けた開発計画が策定された後、なるべく早い時期にRETF計画を策定します。

上記、調査研究では、幅広い技術選択肢として、先進的湿式法及び乾式法等の検討を行います。

4. 放射性廃棄物問題については、今後、実施主体が設立されるが、サイクル機構の役割はどうか、技術開発集団としての考え方を示して下さい。

- 1) 第2次とりまとめ以降の具体的な研究開発課題とサイクル機構が担当する役割については、第2次取りまとめに対する国の評価の後に明らかになるものです。
- 2) サイクル機構としては、現時点では、これまでの研究成果や研究者及び研究施設といった研究資源の有効利用を図り、実証的研究を着実に実施し、第2次取りまとめで示す技術的信頼性の確認及び安全評価手法の確立に資することが重要であります。これらの事業を通じて高レベル放射性廃棄物処分の計画的実施に向けて積極的に寄与します。
- 3) また、高レベル放射性廃棄物処分の実施主体へ適切な時期に円滑に技術移転を行います。